

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	2 商工業の活力を高める	施策名	① 商店街の魅力向上
------	----------------------------------	----------------	--------------	-----	------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率	
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み		H22 H24見直し
◆商店街が活気にあふれ、地域コミュニティの核としての多面的な機能も発揮するための魅力向上策の推進 ◆本市の顔ともいえる中心市街地の活性化を図るため、空き店舗の減少・魅力向上に向けた支援の実施	◆厳しい経済環境の中、地域経済の活力の維持・向上に対する施策の重要度は高いが、施策への満足度は低い状況。 ◆中心市街地出店等促進事業補助金を利用した出店店舗数が伸びているなど、目標はほぼ達成しているが、指標の増加には結びついていない。 ⇒平成22年度に開催した「空き店舗対策連絡協議会」の検討結果を受けた事業の見直し・新事業実施等により、商店街の活性化を図り、施策目標値の達成に努めていく。	64.8%	休日の中心商店街の通行量	人		132,000	134,500	137,000	139,500	143,000	64.8%	
					129,609	-	97,306	92,648	104,076	-	-	
課題 ◆商店街については、競合状況にある大型店舗と棲み分けを図り、高齢化の進行により増加が懸念される買い物弱者等への対応など、エリアの状況に合わせた身近な買い物の場としての機能と、地域における公共的な機能の維持・充実を図っていくことが課題である。												
					市民意識調査(重要度・満足度)	重要度	71.8	69.4	65.1		%	
					満足度	10.8	12.5	8.5			%	

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
商店街景観整備の促進	→		池上通り商店街の景観整備工事は平成22年度をもって終了したが、整備要望のある商店街については、積極的に支援していく。	整備を商店街の集客力や回遊性の向上に結びつけるためのソフト事業について、商店街と連携し、引き続き研究を行っていく必要がある。
商店街活性化事業の促進	→		商店街で安心して買い物ができる環境整備のための施設整備支援や商店街独自の販売促進事業への支援に加え、市内商店街が協働で実施する商業祭等への支援を行っており、今後とも継続していく。	引き続き、商店街の魅力を高め、活性化を図るための支援を継続するが、新たな支援手法や効果的・効率的な支援のあり方についての検討を行う必要がある。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
1	中心商業地出店等促進事業補助金	中心商業地の空き店舗に出店した経営者	H10	出店店舗数	件	40	40	40	40
						21	34	44	
2	商業共同施設設置・維持管理費補助金	商店街	H10	補助件数	件	22	22	22	25
						19	10	22	
3	魅力ある商店街等支援事業補助金	商店街、商業組合、工業組合、商店街連盟等	H2	実施団体	団体	40	40	40	40
						31	30	29	
4	商業祭交付金	商店街	H13	実施団体	組	1	1	1	1
						1	1	1	
5	大道芸フェスティバル実行委員会交付金	うつのみや大道芸フェスティバル実行委員会	H20	集客数	人	30,000	35,200	35,400	35,600
						35,000	20,000	0	



第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	2 商工業の活力を高める	施策名	② 中小企業の経営・技術革新の促進
------	----------------------------------	----------------	--------------	-----	-------------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率 H22 H24見直し
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み	
◆中小企業の持続的な成長を支えるため、経営・技術革新の促進を支援 ◆伝統工芸など地域や暮らしに根付いた技能・技術を保存・継承し、後継者育成や販路拡大への支援	◆新興国の台頭や経済のグローバル化が進む中、中小企業においては更なる体力強化が喫緊の課題であり、そのような中、施策の重要度は高いが、施策への満足度は低い状況。 ◆景気が先行き不透明である中、高度化設備設置補助を活用した企業が減少し、指標の増加に結びついていない。 ⇒ 事業のPRを積極的に行うなど、更なる支援の促進を図る。	53.3%	高度化設備設置補助制度を活用した企業数		41	42	43	44	45	53.3%	
				40	34	34	24	25	30	66.7%	
課題 ◆景気が先行き不透明である中、中小企業の技術の革新・経営の合理化の意欲を高めるため、企業ニーズを踏まえた中で、商工会議所や商工会と連携を取りながら、有効な手法や事業のPRを検討するとともに、事業内容を見直し、充実した補助制度に取り組む必要がある。 また、生活文化に密着した伝統工芸などの技術の継承・後継者育成が課題である。											
			市民意識調査(重要度・満足度)								
					H20	H21	H22				
					重要度	60.1	56.7	60.3		%	
					満足度	10.5	10.9	8.7		%	

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
企業と地域社会との連携促進		→	CSR推進事業は宇都宮CSR推進委員会を中心に、CSRサイトのリニューアルなどの事業推進や宇都宮まちづくり貢献企業認証委員会委員の多分野からの参画により、きめ細かい審査の実施が可能となり、認証企業数が伸びている。	更なる事業のPRにより、認証企業の増加につなげるとともに、ホームページや広報紙を活用した認証企業のPRについても積極的に行い、認証の効果を高めるような取組を実施する。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
1	中小企業高度化設備設置補助金	製造業、特定サービス業を業種とする中小企業者	H18	制度活用企業数	件	41	42	43	44
						34	34	24	
2	CSR推進事業	市内全企業	H19	認証企業数	社	20	25	25	25
						25	32	29	
3	特許権等取得促進事業補助金	産業財産権を出願した市内の中小企業など	H17	補助社数	社	8	8	8	8
						3	12	13	
4	宮のものづくり達人事業	優れた技能を有する人々	H14	宮のものづくり達人認定者数	人	10	10	10	10
						2	1	3	
				宮のものづくり達人派遣回数	回	78	78	78	78
						68	75	76	

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）			
						H20	H21	H22	H23
						実績	実績	実績	
5	伝統工芸品産業振興事業補助金	伝統工芸品産業振興推進協議会	H10	伝統工芸品展等の開催による作品のPR回数	回	3	3	3	3
						3	4	3	
				伝統工芸品展等の入場者数	人	1,000	1,000	1,000	1,000
						850	750	400	
6	発明相談事業共催負担金	宇都宮商工会議所	H3	補助社数	社	8	8	8	8
						3	12	13	

第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	2 商工業の活力を高める	施策名	③ 安定した経営基盤の確立
------	----------------------------------	----------------	--------------	-----	---------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み	H22 H24見通し
◆企業経営における基礎体力を強化するための安定した経営基盤の確立を支援 ◆中小企業者の経営の安定と商業の振興のため、経営支援の一層の充実を図る ◆中小企業の資金調達の円滑化のための直接支援 ◆中小企業との結びつきの深い商工団体との連携強化	◆平成21年度の中小企業の製造品出荷額はリーマンショックによる不況の影響が深刻化し、大幅に減少した。 ⇒引き続き、中小企業との結びつきの深い各商工団体への補助事業について、補助金交付先団体との意見交換等を通じ、情報等を共有し、相互補完できるよう連携の強化を図る。	—	中小企業の製造品出荷額	百万円		658,298	664,881	671,530	678,245	685,027	—
					640,944	664,162	529,653	—	—	—	—
課題	◆リーマンショックや震災による不況の影響が深刻化しており、中小企業においては、急激な社会環境の変化にも迅速に対応できるよう、安定した経営基盤の確立が喫緊の課題である。		市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22			
					重要度	57.2	61.2	61.4		%	
					満足度	9.7	9.8	9.8		%	

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23
1	商工会議所事業補助金	宇都宮商工会議所	S34	実施団体	団体	6,828	6,725	6,725	6,725
						6,725	6,684	6,576	
2	商工会議所中小企業相談所事業補助金	宇都宮商工会議所	S35	実施団体	団体	1	1	1	1
						1	1	1	
3	青年会議所事業補助金	宇都宮青年会議所	S43	実施団体	団体	1	1	1	1
						1	1	1	
4	栃木県中小企業団体中央会事業補助金	栃木県中小企業団体中央会	S42	実施団体	団体	1	1	1	1
						1	1	1	
5	宇都宮工業団地管理運営補助金	社団法人宇都宮工業団地総合管理協会	H15	管理協会会員企業数	社	111	114	114	114
						114	115	116	
6	大谷石利用促進事業補助金	市内で新増築等を行う際に内外装等の材料として大谷石を活用する建築主及び買主	H22	補助件数	件	—	—	8	8
						—	—	59	
				補助額	千円	—	—	2,500	7,800
						—	—	7,934	



第5次総合計画基本計画 中間総括評価表【施策編】

政策の柱	IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために	政策名 (基本施策名)	2 商工業の活力を高める	施策名	④ 市場機能の充実
------	----------------------------------	----------------	--------------	-----	-----------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19 基準年	H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23 見込み	H24 見込み	
◆市場機能の充実のため、施設・設備の維持整備、修繕を進めている。 ◆市場の活性化を図るため、市場見学会や市場講座など食育・地産地消活動の取組を進めている。 ◆食の安全・安心を確保するため、市場関係業者との連携を図り、衛生管理・品質管理の強化や危機管理体制の整備を進めている。	◆施策指標の「中央卸売市場取扱高・数量」については、需要の低迷や市場外流通の増加などを背景に減少傾向にあり、H22実績は、H19比で約14%の減少となっている。 ⇒ H24末の見通しとしては、東日本大震災の影響や市場を取巻く環境が今後も厳しい状況が見込まれることから、目標の達成は困難な状況である。	85.6%	中央卸売市場取扱高・数量	t	/	187,723	188,004	188,285	188,567	188,849	85.6%
					187,820	179,478	173,284	161,603	150,000	160,000	84.7%
課題 ◆施設・設備については、老朽化への対応、低温卸売場などの必要機能の整備が課題となっている。 ◆取扱高・数量が減少傾向にある中、市場の活性化・効率化が課題となっている。 ◆食の安全・安心に関する市民ニーズの高まりの中、市場の食の安全・安心の確保が課題となっている。					/						
					/						
			市民意識調査(重要度・満足度)			H20	H21	H22			
					重要度	48.5	43.3	44.2			%
					満足度	14.8	18.4	16.1			%

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)			
						H20 実績	H21 実績	H22 実績	H23
1	市場施設の維持整備・修繕事業	生産者および実需者	S50	施設整備件数	件	6	6	8	9
						7	10	20	

